

とよみなみ



令和4年 6月30日
練馬区立豊玉南小学校
令和4年度 7月号

丈夫な体

副校長 彌永 英俊

ぐんぐんと気温が上がり、照り付ける日差しはすっかり夏の様です。子供たちは暑さに負けず、休み時間になると校庭で元気いっぱい遊んでいます。一方で熱中症には十分に気を付ける必要があります。暑さ指数を計り、「帽子をかぶる」、「こまめに水分補給をする」「校庭で遊ぶときや体育の時間にはマスクを外す」など熱中症対策もしっかりと進め、教職員や子供たちの意識も高めています。

先月、学校では体力テストが行われ、子供たちは全8種目の運動に取り組みました。校庭ではソフトボール投げ、体育館では20mシャトルラン、ランチルームでは長座体前屈、教室では握力、・・・など、学校の様々な場所で実施され、どの子も一生懸命に頑張る様子が見られました。「去年より記録が伸びた!」と嬉しそうに話す笑顔が印象的です。この調査の結果は、夏休み明けの2学期に戻ってくる予定です。お子さんの体力の伸びがどれくらいだったかご家庭でも話題にしてほしいと思います。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響で、家で過ごすことが多かった2年間。今、子供たちの体力低下が心配されています。練馬区全体でも児童の体力低下は、数値ではっきりと表れ、本校でも子供たちの体力をいかに回復させていくかということは大きな課題です。子供たちが運動する時間が減ったということは、運動の経験が減ったということになります。子供たちは様々な運動を経験することで、身のこなしを覚えたり、体力を付けたり、運動神経を発達させたりしていきます。その他にも、自己の能力を把握したり危険を予測したりする能力も日常の運動経験を通して身に付けていきます。子供たちが安全に日常生活を送るため(けがの防止)にも、体を動かすことで習得する能力が欠かせないわけです。

本校では子供たちの体力を高めるために、大なわ旬間やマラソン旬間、なわとびカードの取組などを行っています。先日は、ヤクルトスワローズの元一軍選手「三輪正義選手」を講師にお招きして、ボールの投げ方教室を1年生で実施しました。学校では子供たちが体を動かす心地よさを味わい日常的に運動に親しめるように様々な工夫をしています。暑い夏、子供たちが楽しみにしている水泳指導も本格的に始まりました。熱中症や感染症に気を付けながらも、思いっきり体を動かして丈夫な体を作ってほしいと考えています。

7月・夏季休業中の行事予定

- 1日(金) 武石移動教室 3日目(6年)
- 4日(月) 委員会活動 安全指導
- 6日(水) 午前授業(2-1は5時間授業)
- 7日(木) 学校保健委員会
- 8日(金) 避難訓練 情報モラル講習会(5年)
- 9日(土) 土曜公開授業 3時間授業
薬物乱用防止教室(6年)
- 11日(月) クラブ活動
- 12日(火) とうもろこし皮むき(1年)
社会科見学(4年)
- 13日(水) お米の学校(5年)
- 14日(木) 午前授業(1~5年)
水泳記録会(6年は6時間授業)
- 15日(金) 午前授業(1~5年)
水泳記録会予備日(6年)

- 18日(月) 海の日
- 19日(火) 給食終 補充教室(2~6年)
- 20日(水) 1学期終業式 午前授業
- 21日(木) 夏季休業日始(~8月31日)

- 14日(木) 水泳記録会について
・延期の場合…14日(木) 午前授業(1~6年)
15日(金) 午前授業(1~5年)

【夏季水泳指導】 計7日

7月21日(木)~29日(金)

※学年によって実施日が異なります。プールカードでご確認ください(土・日を除く)。

【夏季補充教室】 計2日

8月29日(月)~30日(火)

今月の生活目標

ものを大切にしよう

これまでに使った学用品にしっかりと記名がされているかをご確認下さい。また、各教科のノートやのり、絵の具等使い切ってしまったものは補充をお願いいたします。使い続けられるものを確認したり工夫をしたりして、ものを大切に使う心を育てられるよう指導していきます。

〈水泳指導について〉

水泳担当 丸山 南

6月6日から水泳指導が始まりました。昨年同様、児童同士の距離を十分とり、感染症対策を行い実施しています。

本校のプールは屋上にあります。天気の良い日は、青空のもと気持ちよさそうに泳ぐ子供達の姿が見られます。

1年生は初めての水泳学習です。着替えの仕方から水泳の学習を始めました。安全に水泳を行うためのきまりを守ること、水遊びを通して水に慣れることを目指して学習しています。2～6年生は、これまでの水泳学習を思い出しながら、一人一人自分の目標を決めて取り組んでいます。また、2～6年生も安全に活動できるように、改めてプールでのきまりを確認しました。水中での運動や泳ぎを通して、水に親しみ、安全に楽しく学習を進め、力を伸ばせるように指導していきます。

水泳カード（検温・捺印/サイン）の記入漏れや道具忘れがあった場合は、プールに入ることができません。お子様と一緒に、水泳カードや持ち物の確認をお願いします。

今年度は、夏休み期間中に合計7回の水泳指導を予定しています。詳しい日程につきましては、後日改めてお知らせいたします。

〈百人一首〉

百人一首担当 松井 唯美

6年間で100首を覚えることを目標に、百人一首に取り組んでいます。覚える札の数の目標は、1・2年生20首、3年生60首、4年生以上100首です。児童が取り組みやすいように、20首ごとに色分けされた五色の札のセットを各クラスに置いてあります。

6月に1回目の百人一首検定を実施しました。一回に10から20首の札を覚えて検定を受けます。各学年の目標札数を覚えると賞状を渡し、100首合格者には、「合格バッジ」を渡しています。また、4～6年生で100首覚えると「百人一首名人」として検定委員に認定されます。2回目は2月に実施します。

日本人の心と体に刻み込まれている和歌のリズム、この伝統的な文化を楽しみ、触れるよい機会と考えています。是非ご家庭でも百人一首をお子さんと一緒に口ずさんでみてください。

◇給食費・教材費の引き落とし日

①7月 5日（火） ②7月15日（金）
入金の確認をよろしくをお願いします。

〈とよみなスタンプラリー〉

特別活動担当 松井カオル

6月1日（水）は、昨年に続いてとよみなスタンプラリーを行いました。

1年生から6年生のメンバーで編成された縦割り班で行動し、校舎内・校庭・徳殿公園の3つの場所で様々なミニゲームに挑戦しながらスタンプを集めます。頭や身体を使い、6年生を中心に班で協力し合う姿が見られました。

とよみなスタンプラリーでは、異学年の友達と一緒に活動することを通して、連帯感を感じるとともに、思いやりの心を育てることをねらいとしています。特に6年生は班のリーダーとして事前準備から当日まで大忙しです。5年生も6年生のサポートをしっかり行う役割があります。このような5・6年生の姿を見て、他の学年の児童は、自分が高学年になった時に新たなリーダーとなって動くことができます。児童同士のかかわりから生まれる小さな成長を積み重ね、大きな成長へとつなげていける活動を大切にしたいと考えています。